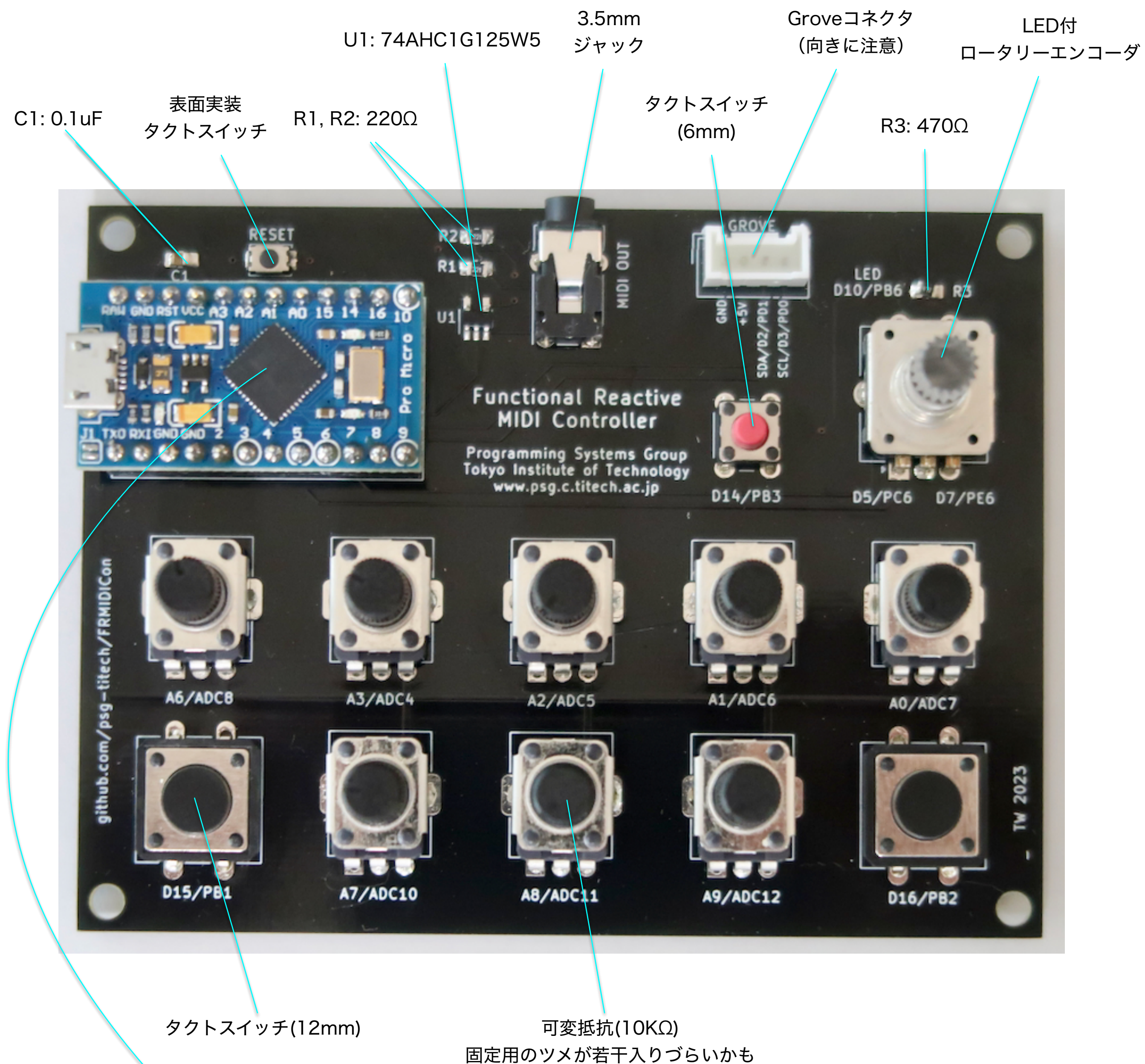


## Functional Reactive MIDI Controller ボード組み立て方法



### Arduino Pro Micro

基板には24ピンICソケットをはんだ付けし、Arduino本体には丸ピンIC用連結ソケットをはんだ付けする。その際連結ソケットの足の太い方をはんだ付けすること。

参考：丸ピンIC用連結ソケット

<https://akizukidenshi.com/catalog/g/gP-01382/>

Arduino Pro Micro の取り付けは、ICソケットではなくピンヘッダとピンソケットを用いても良いが、やや背が高くなる。低プロファイルのピンヘッダ・ピンソケットを使ってもよいが、接触が悪い上に後でArduinoを流用するとき不便かもしれない。また、このArduinoのマイクロUSBコネクタは力がかわると取れやすいので、直接基板にはんだ付けするのはあまりおすすめしない。